

施設番号	66-1276
施設名	深大寺東町ちとせ保育園
施設所在地	東京都調布市深大寺東町1丁目14-1
法人名	社会福祉法人ちとせ交友会



こどもの「すくすく×わくわく」をおうえん

テーマを設定した理由

保育園の周りにある自然に着目。普段から自然触れる中から更に広げ、深められる経験が楽しめるのではないかと

活動のために準備した素材や道具

絵の具、画用紙、図鑑、虫かご、野菜等

環境をデザインする

○日頃の散歩や中庭・園庭遊びでの発見、日頃の保育の中での材料設定

活動内容

○活動内容 形状や質感などの素材の違いを知り、五感を通じて楽しみながら探求する。

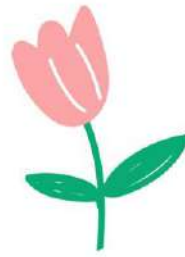
専門家との活動を通し、木に触れ、感じたことを年齢に合わせた表現し楽しむ。身近にある椅子や棚も木からできていることに気付いたり、木を使った遊びや製作を楽しんだり、お友だちとの共同作業も楽しむ。

活動のスケジュール(全クラス)

年齢	活動内容
0歳児	身近な自然物に触れよう
1歳児	身近な自然物に触れよう
2歳児	身近にいる生き物に触れよう
3歳児	野菜を育てよう、身近な自然に気付こう
4歳児	野菜を育ててみて
5歳児	季節に合わせた自然物に触れよう

振り返りによって得た先生の気付き

図鑑や絵本だけではなく、電子黒板があることで、子どもの“なんでだろう”の疑問を調べることができ、子どもの興味が更に深まったように感じる。また、生き物への関心やお友だち同士でのやり取りの機会も増えたと感じる。



ちゅーりっぷぐみ まとめ

まだ自立歩行の少ない春先から、バギーに乗り**身近な自然探しの時間**を大切にしてきた。最初は反応が薄かった子ども、経験を重ねてきたことで、現在では**散歩先等で積極的に自然物を探し、触れる姿**が見られるように！



4～7月・秋は過ごしやすい気候の中、ゆったりと季節の草花や虫の観察を楽しむことができた。一方で**夏の酷暑**の中ではなかなか戸外に出ることが出来ず、0歳クラスにとっての『自然』をテーマと活動に難しさを感じた。

見るもの、触れるものすべてが『**初めての出会い**』の0才クラス。夏ごろまでは、間近で見せても「？」の表情を浮かべていた子ども達も、成長と共に「あ！」と喜んで顔を寄せ、手を伸ばす姿が増えてきた。すぐに反応は無くとも、0才保育者として『**興味（なんだろう・不思議だな・面白いな！）の種まき**』の大切さを再認識した1年となった。



すみれぐみ まとめ

春

たけのこに興味を持って身体や指差して「たけのこ」を表現・アピールする姿が見られる。



春
戸外遊びの時に、中庭にいるダンゴムシやアリに興味を示す。



秋
裏と表で感触が違うことに気が付く。葉脈部分が気になり触る。



秋
園外周散歩にて、木になっている実を見つけ「みかん！」と指す。



さくらぐみ まとめ

虫探し



飼育



バッタ
カブトムシの死



一人一つ虫か
ごを用意



何で死んじゃったん
だろう？



秋、実いに触れて

野生

育成
(サツマイモ)

実い



集める

感触
(ざらざら・ちくちく・ふわふわ)

植える

園庭の実

どんぐり

質量
(大きさ・数・面積)

観察

水をあげる



製作に使用する

付属(虫・土・葉・根)

収穫する



虫の餌にする

潰して中を観察する

砂場遊びに活用する

状態の変化
(硬さ・味・見た目)

食べる



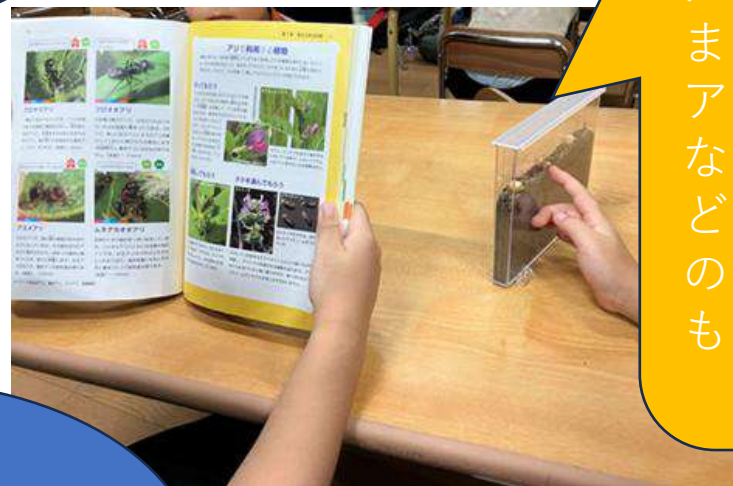
ゆりぐみ まとめ



手より大きい！



葉っぱが
カリカリ、
パリパリしてる



ありの観察ケースの用意。
また、なかなかアリの巣を作らないところからどうしたら良いのか調べて子どもたちに共有。

電子黒板も使いながら、季節の変化を見て感じたり、実際に外に出た時に発見したものを伝えていた。

葉っぱが
凍ってる！
キラキラだね



「これ何？虫？実？」
「どんぐり見つけた！！」



ひまわりぐみ まとめ

いろんな春を見つけたよ♪



出来上がったブルーベリーの色水を使ってTシャツ染め (思ったより色がつかないことに気がきました)



自然物を使ってクリスマス製作



★虹はどうやってできるのかな？というみんなの疑問を図鑑を見て調べ、実際に実験して試してみました！



★朝顔の鉢を片づけるときに畑で見つけた虫についてエントランスの図鑑で調べていたひまわり組さん。電子黒板を使ってどの幼虫かな？と調べてみました🐛

